

平成24年度動物愛護管理事業の実施状況について

I 実施状況の概要

平成24年度において、動物愛護思想の普及啓発、飼い犬猫の適正飼養の推進、保護収容した動物の譲渡の推進及び動物愛護ボランティアや児童教育などの人材育成事業を関係機関・団体と連携、協働し実施しました。

平成24年度に実施した10事業における成果目標(14項目)の評価を行ったところ、A評価が6項目、B評価が3項目、C評価が5項目でした。

今後、評価の結果を踏まえ、特に、しつけ方教室の実施方法、狂犬病予防注射の実施率の増加に向けた取組及び動物愛護ボランティアの育成や小学校への獣医師派遣事業などの人材育成に関わる事業について、改善を図ってまいります。

II 動物愛護管理事業の評価

事業名	項目 (活動指標※ ・成果指標)	基準値 (18年度実績)	24年度目標	24年度実績	評価
① 飼い犬のしつけ方教室	開催回数※	56回	60回	58回	C
	受講者数	656名	700名	617名	
② 動物愛護管理強化対策事業	注射実施率	77.7%	100%	74.1%	C
	犬の捕獲頭数	2,229頭	1,600頭以下	1,202頭	A
	苦情処理件数	3,521件	2,600件以下	2,124件	A
③ 犬及びねこの引取り事業	犬の引取数	944頭	600頭以下	573頭	A
	ねこの引取数	4,031匹	2,500匹以下	3,428匹	B
④ 犬及びねこの譲渡事業	犬の譲渡数	179頭	230頭	593頭	A
	ねこの譲渡数	17匹	70匹	272匹	A
⑤ 動物愛護ボランティア 養成講習会	開催回数※	3回	6回	2回	C
	受講者数	19名	30名	12名	
⑥ 動物愛護ボランティア登録	登録者数	11名	22名	12名	B
⑦ 小学校への獣医師派遣事業	開催回数※	56回	60回	43回	C
	受講者数	2,571名	2,700名	1,856名	
⑧ 動物取扱業者に対する 監視指導	監視率	100%	100%	65.40%	C
⑨ 特定動物飼養者に対する 監視指導	監視率	100%	100%	189%	A
⑩ 動物取扱責任者研修事業	開催回数※	8回	8回以上	9回	B
	受講率	72.0%	100%	93.1%	

<評価の方法>

評価	判定基準
A	目標を達成している。
B	目標を達成していないが、基準値を上回っている。
C	基準値(平成18年度実績)を下回っている。

平成24年度 動物愛護管理事業の実施状況

1 飼い犬等のしつけ方教室

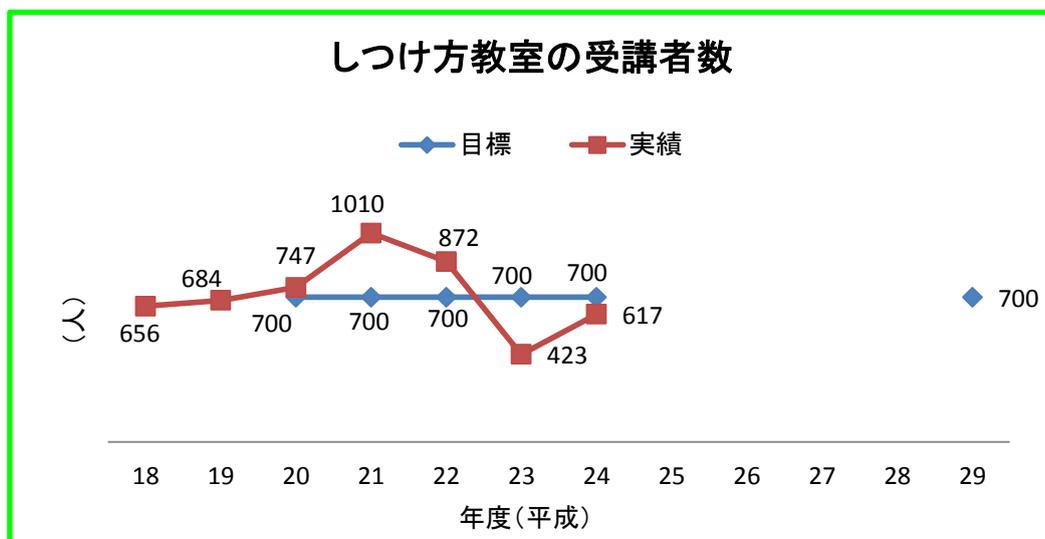
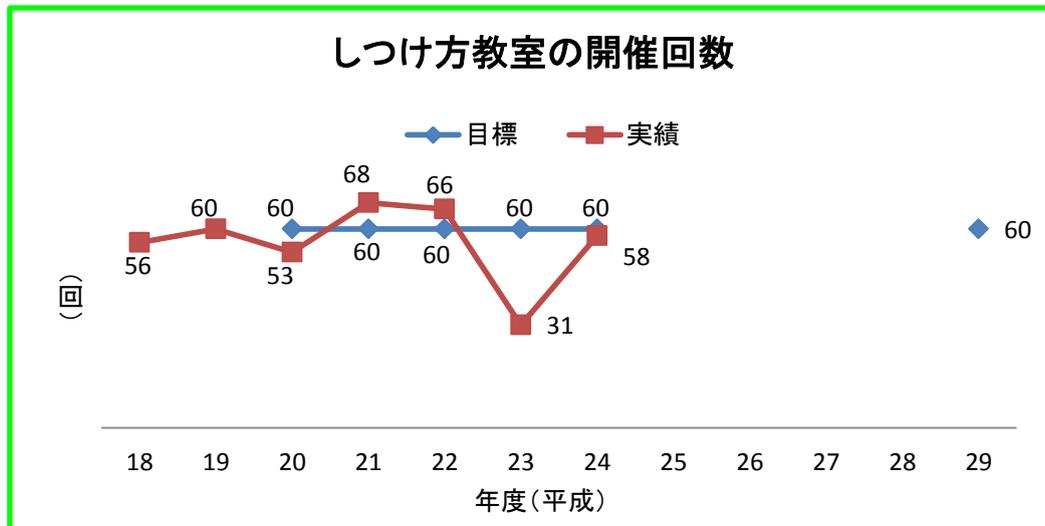
犬やねこの飼い主にしつけの方法や飼養管理に関する知識等を習得させることにより、人と動物の共生の推進を図ります。

【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○しつけ方教室の受講者数	656人	872人	423人	617人	700人	C	累計 7,000人

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
県内各保健福祉事務所(保健所)において、飼い犬の生理、習性、適正飼養等に関する学科講習及びデモ型、個別指導型等の実技講習を併せて開催し、人と動物の共生のために必要な知識及び技術の普及啓発を図ります。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>飼い犬の適正飼養の推進のため、県保健福祉事務所及び中核市保健所において、以下のとおり飼い犬等のしつけ方教室を開催したが、平成24年度事業の評価はCランクであった。</p> <p>県北地区：23回、県中地区：3回、県南地区：8回、会津地区：8回、南会津地区：2回、郡山市：8回、いわき市：6回（回数：学科講習と実技講習を合計した数値）</p> <p>相双地区において実施できなかったこと(年平均4回、50人)及び県中地区で開催回数が減少した(年平均10回→3回、120人→24人)要因については、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響による、地域住民の動物飼養に関する生活環境が十分に回復していないことに加え、県中・相双保健福祉事務所による被災動物の保護活動等の実施などにより計画的に事業が実施できなかったことによるものと考えられる。</p> <p>【活動実績】</p> <p>◆しつけ方教室の開催回数 58回（H24年度目標値：60回）</p>



2 動物愛護管理強化対策事業

飼い犬の無登録、未注射及び放置犬等の一掃を重点的に実施し、安全で安心できる生活環境の確保を図ります。

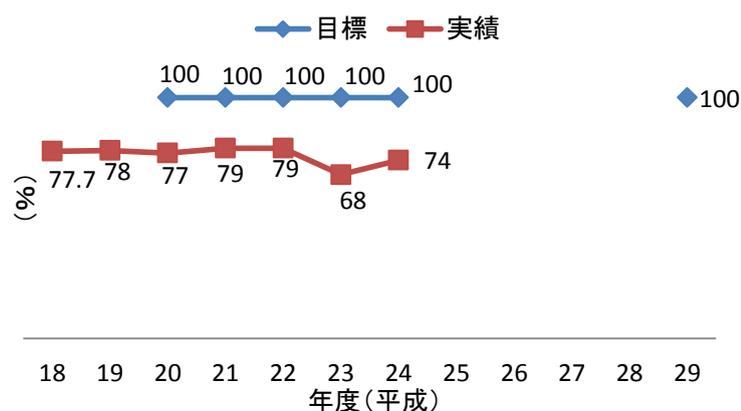
【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○ 狂犬病予防注射実施率	77.7%	79.0%	68.0%	74.1%	100%	C	100%
○ 犬の捕獲頭数	2,229頭	1,398頭	1,295頭	1,202頭	1,600頭以下	A	1,000頭以下
○ 犬の苦情件数	3,521件	2,740件	2,398件	2,124件	2,600件以下	A	1,500件以下

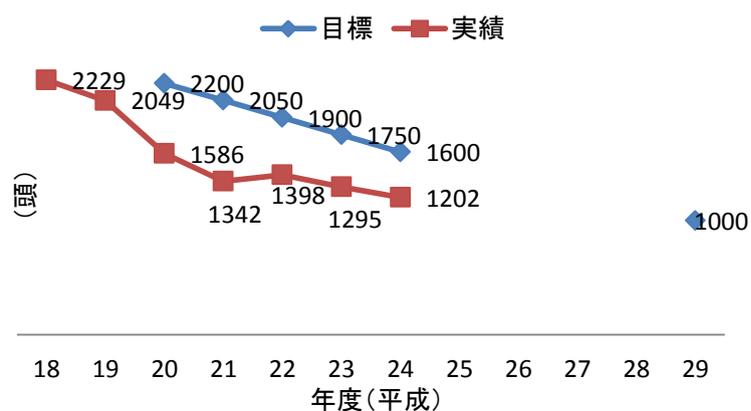
【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
市町村と連携して積極的に動物の適正飼養についての情報提供と啓発活動を行うとともに、無登録・未注射犬及び放置犬の一掃を図ります。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>狂犬病予防注射については、中通り、会津地区及びいわき地区の市町村においては、震災前の実施率にもどりつつあるものの、相双地区においては、未だ震災による飼い犬の死亡届や県外避難による所在地の変更届が提出されていないなど、適正な台帳整備ができていないことから、避難先の市町村及び地区獣医師会の協力を得て、避難先で集合注射を実施しているものの、以前として低い状況にある。これらの要因から、目標値である100%の狂犬病予防注射の実施率の達成は困難な状況であった。</p> <p>犬の捕獲頭数及び苦情件数については、A評価と判定されるが、これは、相双地区及びいわき地区において、震災及び原発事故による飼い犬の減少による影響と推察される。対平成22年度比で、犬の捕獲頭数及び犬の苦情件数とも、著しく減少している。(○犬の捕獲頭数:相双地区 93頭減、いわき地区 44頭減 ○犬の苦情処理件数:相双地区 122件減、いわき地区 268件減)</p>

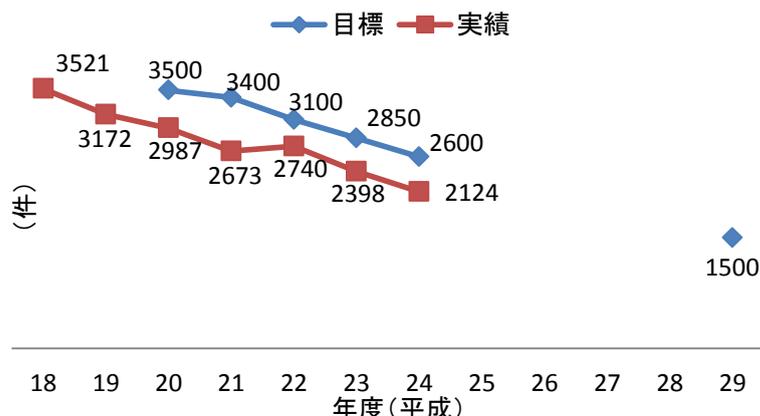
狂犬病予防注射実施率



犬の捕獲頭数



犬の苦情件数



3 犬及び猫の引取り事業

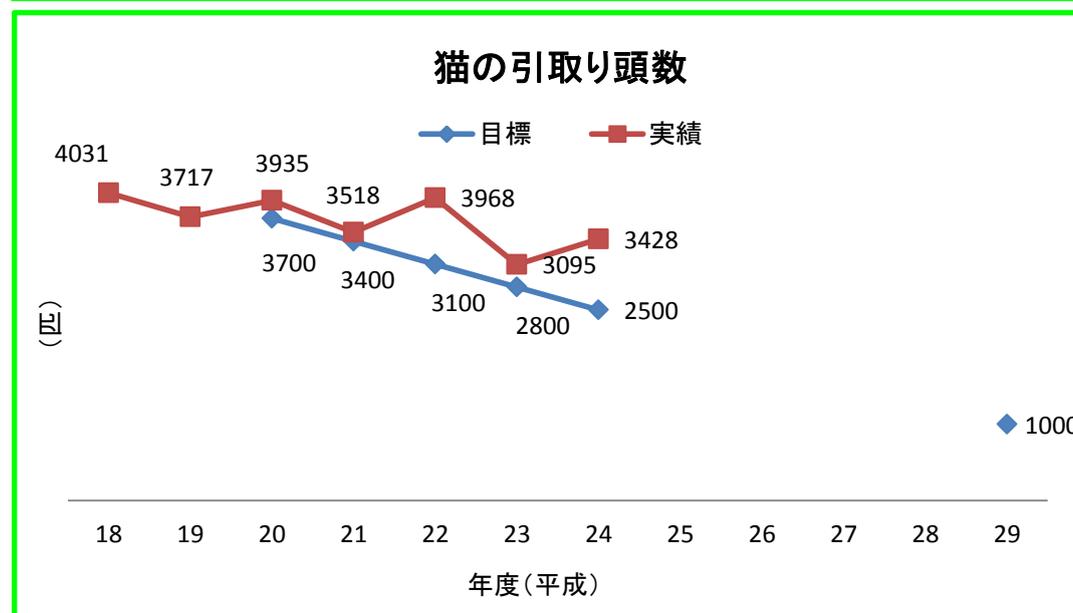
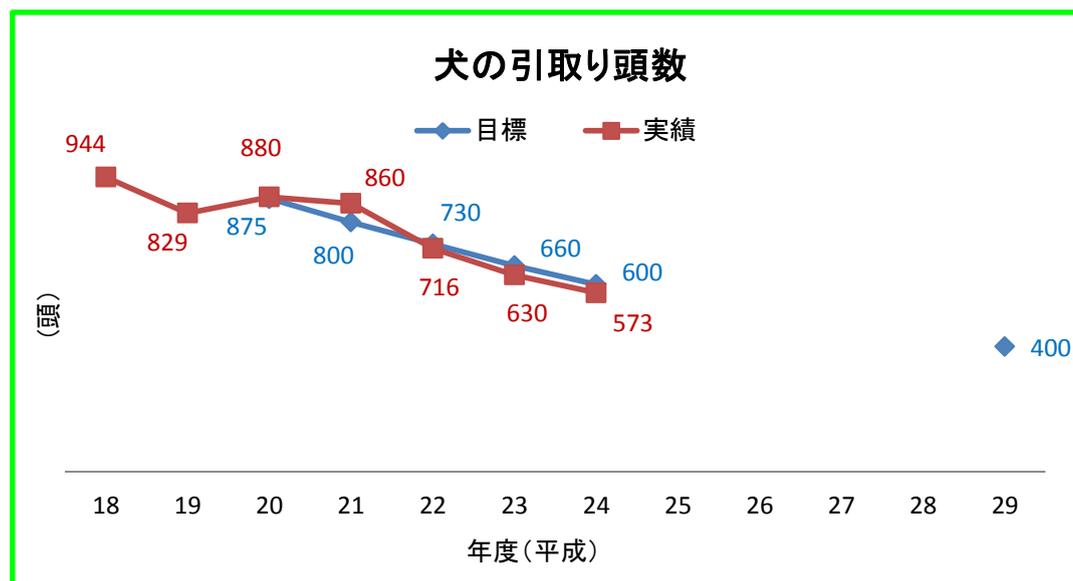
動物愛護法に基づき、犬及び猫について、飼養者等から引取りを行います。

【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評 価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○犬の引取り頭数	944頭	716頭	630頭	573頭	600頭以下	A	400頭以下
○猫の引取り頭数	4,031匹	3,968匹	3,095匹	3,428匹	2,500匹以下	B	1,000匹以下

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
保健福祉事務所(保健所)において、動物愛護法に基づき、飼い犬及び飼い猫の引取りを行います。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>飼い犬については、震災前と比べ、引取数が減少し、目標を達成することができた。一方、飼い猫についても、震災前に比して、引取数が減少したが、目標を達成するまでには至らなかった。</p> <p>なお、飼い犬及び飼い猫の引取り数が震災前と比べ減少した要因としては、震災による飼養者の県外避難も影響していることが推察されるが(公表されている県外避難率が県人口の約4%であると仮定すると、飼い犬で33頭、飼い猫160匹の減少に相当する。)、これらの減少数(飼い犬:143頭減、飼い猫:540匹減)をみると、これまでの市町村及び関係団体と連携した終生飼養の徹底と繁殖制限に係る普及啓発事業の成果が徐々に現れていると考えられる。</p>



4 犬及び猫の譲渡事業

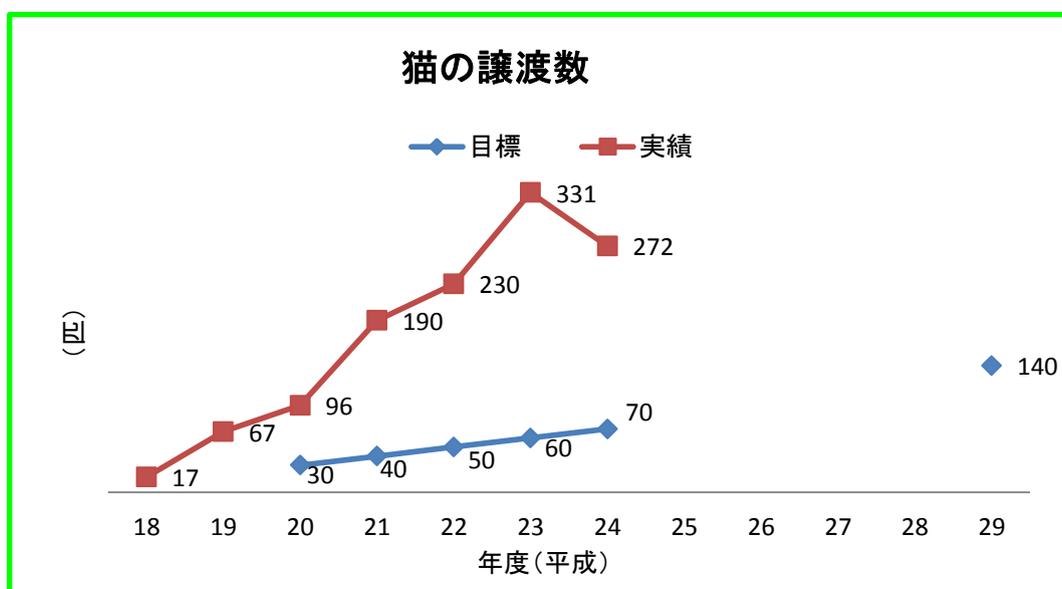
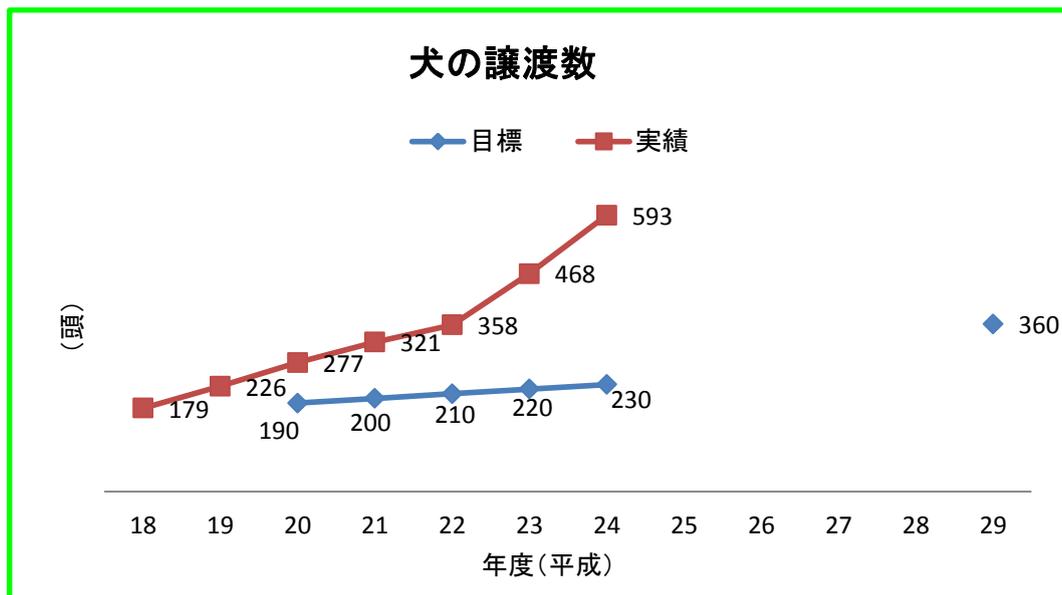
保健福祉事務所(保健所)が保護、収容した犬及び猫を希望者に譲渡し、殺処分数を減少させます。

【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評 価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○犬の譲渡数	179頭	358頭	468頭	593頭	230頭	A	360頭以上
○猫の譲渡数	17匹	230匹	331匹	272匹	70匹	A	140匹以上

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
保健福祉事務所(保健所)において、犬及びねこの譲渡要領等に基づき適正に譲渡事業を推進するとともに、インターネットを活用した広域的なデータベース・ネットワークシステムを運用し譲渡希望者への情報提供に努めます。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>県保健福祉事務所、郡山市及びいわき市保健所において、以下の実績のとおり、犬及び猫の譲渡事業を実施した。</p> <p>県北(犬-130、ねこ-42)、県中(犬-130、ねこ-16)、県南(犬-58、ねこ-28)、会津(犬-35、ねこ-12)、南会津(犬-2、ねこ-0)、相双(犬-43、ねこ-6)、郡山市(犬-94、ねこ-147)、いわき市(犬-101、ねこ-21)</p> <p>県動物救護本部(三春シェルター)で収容している県中地区及び相双地区における被災犬及び猫の譲渡申し込みは、犬で約160頭、猫で約20頭に止まっており、24年度に譲渡された多くの動物は、県保健福祉保健所及び中核市保健所で実施している通常の譲渡事業で譲渡された犬及び猫であった。震災前と比較し、県内外の動物愛護団体からの譲渡申し込みが増加している状況にある。</p>



5 動物愛護ボランティア養成講習会

地域における動物の愛護と適正飼養等を普及啓発するボランティアを養成し、人と動物の共生の推進を図ります。

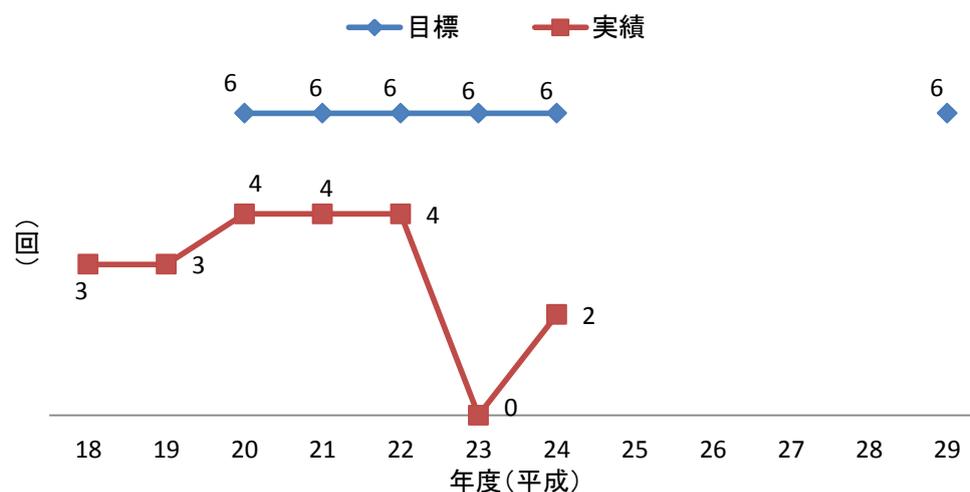
【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評 価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○受講者数	11名	28名	0名	12名	30名	C	30名

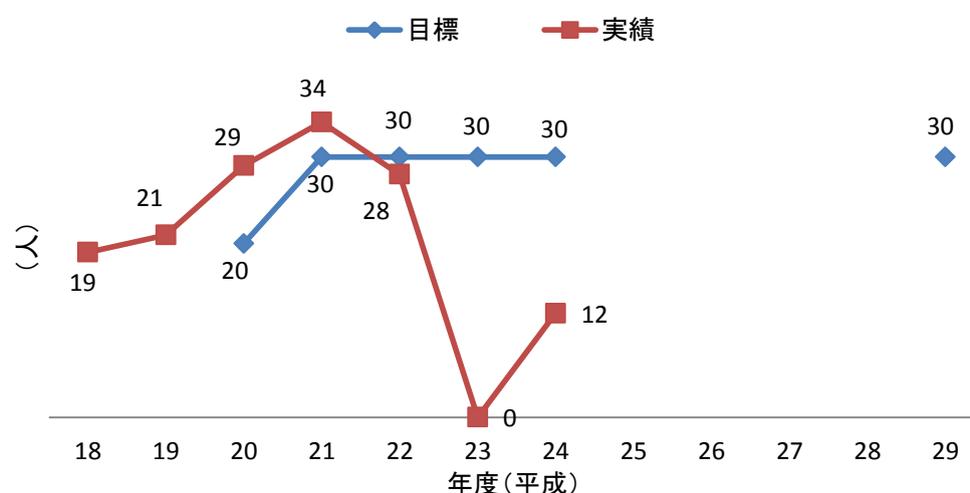
【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
動物愛護推進ボランティアを養成するための基礎講習会を開催します。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>H24実績内訳：県北(1回-8名)、県中(実績無し)、県南(実績無し)、会津(1回-4名)、南会津(実績無し)、相双(実績無し)、郡山市(当該事業無し)、いわき市(当該事業無し) 相双保健所については、被災動物の保護活動等でしたつけ方教室が実施できなかったため、ボランティア講習会も実施できなかった。 引き続き広報等を強化しながら当該事業を実施していくが、需要と供給のバランスを見極めながら事業の方向性及び継続性等について検討していく必要がある。</p> <p>【活動実績】</p> <p>◆動物愛護ボランティア養成講習会の開催回数 2回 (H24年度目標値:6回)</p>

ボランティア養成講習会実施回数



ボランティア養成講習会受講者数



6 動物愛護ボランティア登録

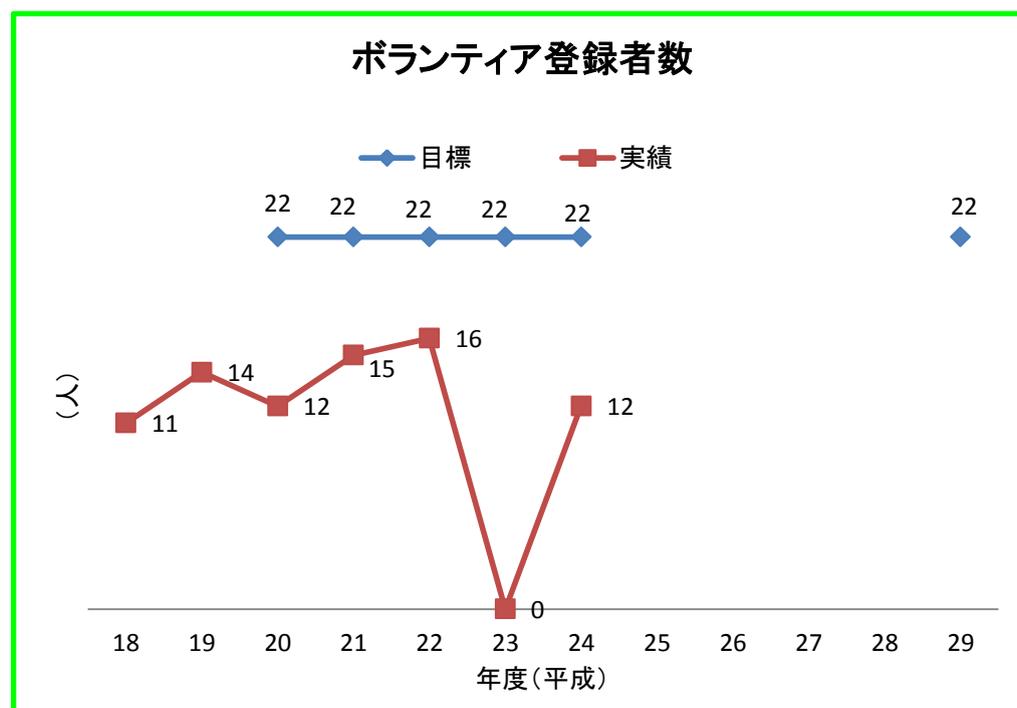
ボランティアとの連携を図るため、ボランティアの登録を推進します。

【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○登録者数	11名	16名	0名	12名	30名	B	22名

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
動物愛護推進ボランティア育成講習会受講者に対し、県で行う動物愛護推進事業及び行政との協働についての説明を行い登録者を募集します。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>H24実績内訳：県北(8名)、県中(実績無し)、県南(実績無し)、会津(4名)、南会津(実績無し)、相双(実績無し)、郡山市(当該事業無し)、いわき市(当該事業無し) 相双保健所については、被災動物の保護活動等で通常業務ができなかった。 H25は3公所で実施予定。 引き続き講習会時に協働事業の説明を行っていくが、一方的な施策とならないよう需要と供給のバランスを見極めながら事業の方向性及び継続性等について検討していく必要がある。 また、各地区ボランティア会の活動状況及び要望等についても把握し、必要な支援を行っていきたい。</p>



7 小学校への獣医師派遣事業

児童期からの動物愛護教育の充実を図ります。

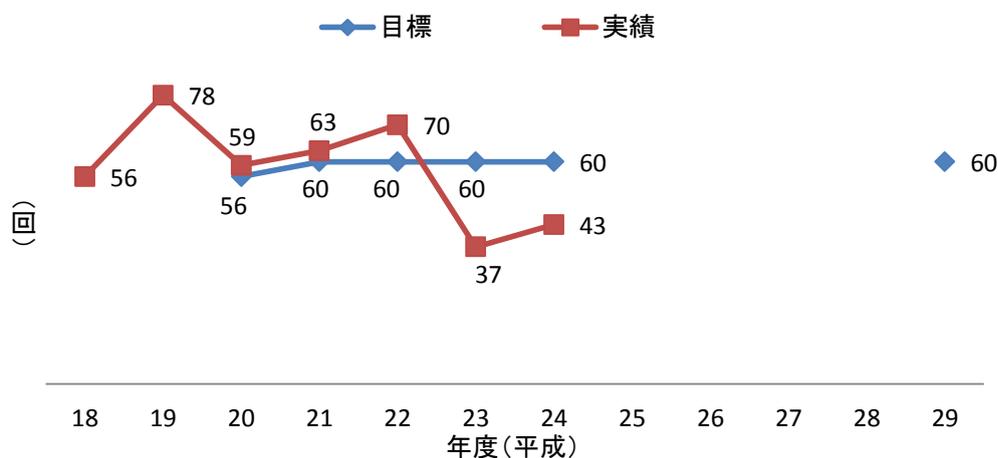
【成果目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評 価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○受講者数	2,571名	2,785名	1,337名	1,856名	2,700名	C	2,700名

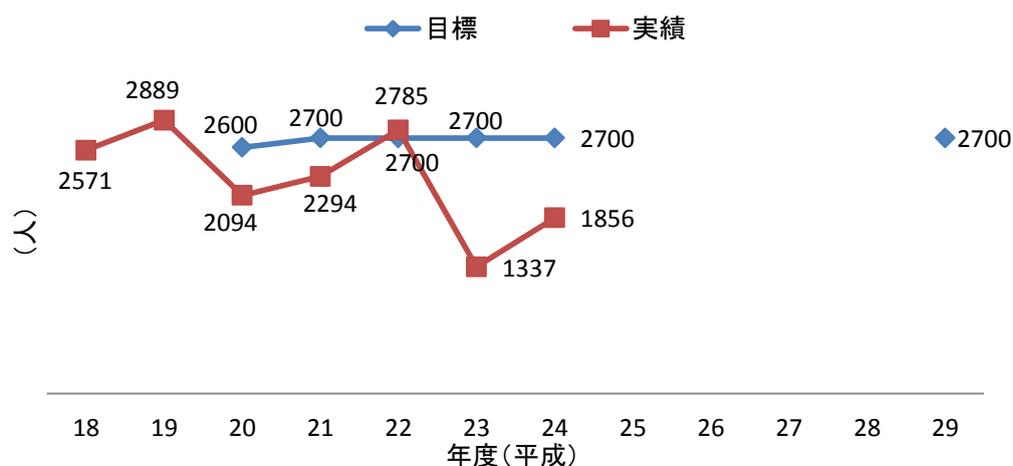
【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
保健福祉事務所の職員を小学校に派遣し、学校で飼育している動物の飼育相談や実際に動物を活用した触れ合い体験学習等(座学及び触れ合い)を実施します。	<p>【実施状況に関する説明】</p> <p>H24実績内訳: 県北(延派遣回数-6回、受講者数-216名)、県中(延派遣回数-15回、受講者数-790名)、県南(延派遣回数-14回、受講者数-422名)、会津(延派遣回数-8回、受講者数-428名)、南会津(実績無し)、相双(実績無し)、郡山市(当該事業無し)、いわき市(当該事業無し)</p> <p>相双保健所については、被災動物の保護活動や、震災により避難している小学校があるため、実施できなかった。(相双年平均10回、587人受講)実施、相双49校中18校避難)H25年度については、相双においても小学校に通知を出したが、希望する小学校がなかったため、実施しなかった。また、県北保健所については、人員不足により、実施回数が減少した。</p> <p>児童期からの動物愛護教育は生命尊重や友愛の気風を醸成するうえで大変重要であることから、今後も引き続き当該事業を継続していく。</p>
	<p>【活動実績】</p> <p>◆小学校への獣医師派遣事業の開催回数 43回 (H24年度目標値:60回)</p>

獣医師派遣事業の開催回数



獣医師派遣事業の受講者数



8 動物取扱業者に対する監視指導

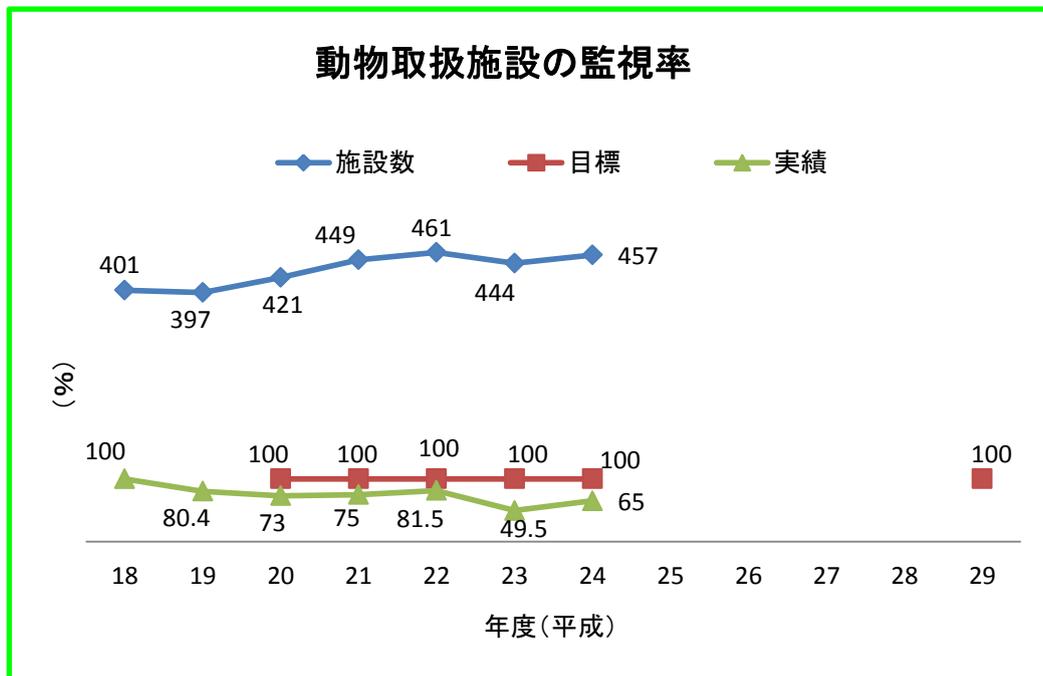
動物取扱業者に対する監視指導を実施し、展示動物等の健康及び安全の保持並びに周辺的生活環境の保全を図ります。

【活動目標】

	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○監視率	100%	81.5%	49.5%	65.4%	100%	C	100%

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
保健福祉事務所(保健所)において、動物取扱業者に対する立入指導を実施し、動物愛護法で定める基準の遵守状況等について調査します。	【実施状況に関する説明】 H24実績内訳: 対象施設-457施設、立入施設-299施設 人員不足(県北)や原発災害による避難指示区域の設定(相双)、により、監視率は低かった。(25.11末現在避難指示区域内施設数6) 引き続き動物取扱業者に対する立入指導を実施し、動物の愛護と適正管理の普及啓発を図る。



9 特定動物飼養者に対する監視指導

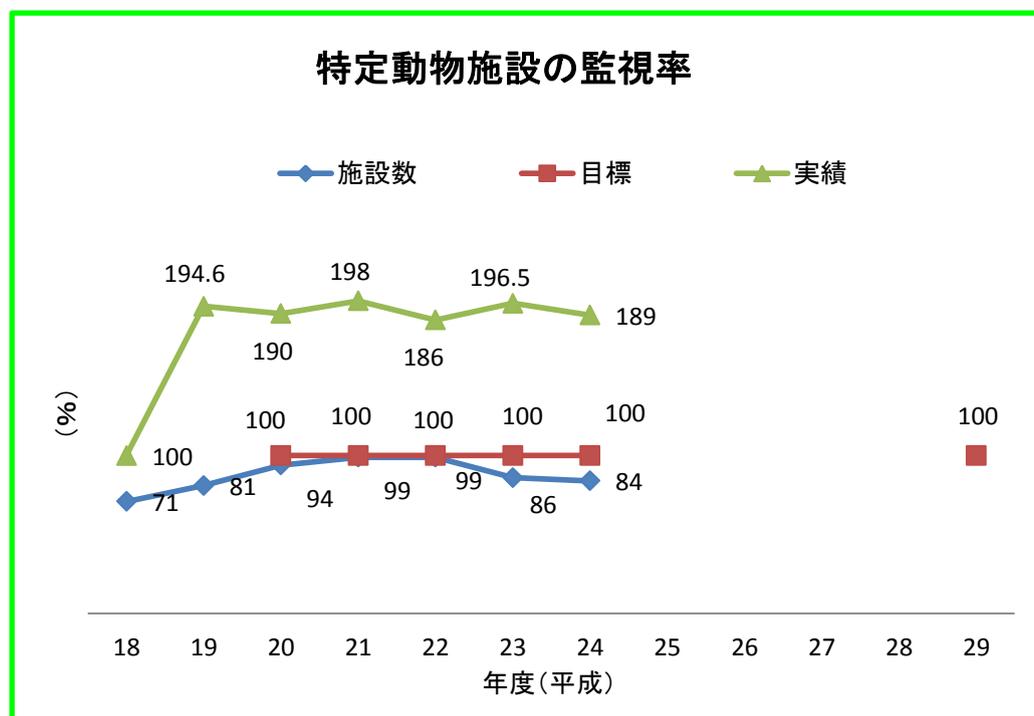
特定動物飼養者に対する監視指導を実施し、展示動物等の健康及び安全の保持並びに周辺の生活環境の保全を図ります。

【活動目標】

【活動目標】	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○監視率	100%	186%	196.5%	189%	100%	A	100%

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
各保健福祉事務所(保健所)において人の生命、身体又は財産に対する安全確保及び動物愛護の観点から定期的な施設の立入検査を実施します。	【実施状況に関する説明】 H24実績内訳: 対象施設-84施設、監視施設-159施設 相双管内に施設無し。監視率は100%を達成した。 引き続き特定動物飼養施設に対する立入検査を実施し、特定動物による人の生命、身体又は財産に対する侵害の防止を図る。



10 動物取扱責任者研修事業

動物取扱責任者を対象とした研修会を開催し、動物取扱業者全体の資質向上を図ります。

【成果目標】	基準値 (18年度実績)	実績			24年度目標	評 価 (24年度)	29年度目標
		22年度	23年度	24年度			
○ 受講率	72%	92.2%	88.4%	93.1%	100%	B	100%

【事業の実績】

事業内容	平成24年度の実施状況
保健福祉事務所(保健所)において、動物取扱責任者を対象に動物愛護法や業務の実施に関する項目等についての研修会を実施した。	【実施状況に関する説明】 H24実績内訳: 受講対象者-434人、受講者-404人 全保健所にて開催した。受講率は震災前の水準に回復している。 法律に定められた規定であるため、今後未受講者に対する指導を強化し、受講率の向上を図っていきたい。
	【活動実績】
	◆動物取扱責任者研修会の開催回数 9回 (H24年度目標値:8回以上)

